

🌸 本屋大賞 🌸



『同志少女よ、敵を撃て』

逢坂 冬馬 著

2位～10位

第2位 『赤と青のエスキース』 青山美智子

第3位 『スモールワールズ』 一穂ミチ

第4位 『正欲』 朝井リョウ

第5位 『六人の嘘つきな大学生』 浅倉秋成

第6位 『夜が明ける』 西加奈子

第7位 『残月記』 小田雅久仁

第8位 『硝子の塔の殺人』 知念実希人

第9位 『黒牢城』 米澤穂信

第10位 『星を掬う』 町田そのこ

翻訳小説部門 3位

『クララとお日さま』 カズオ・イシグロ



「読書のバリアフリー」

「読書のバリアフリー」ってどういう事でしょう？読むことは誰でもできるのでは？と思ってしまいますよね。しかし、視覚に障害がある人だけでも「点字で読む人」「拡大した文字なら読める人」「メガネがないと見えない人」「色が見にくい人」「文字が曲がって見えたり、バラバラに見えてしまう人」など様々です。また「漢字が苦手」「難しい言葉が分かりにくい人」などなど。

なかには、「読んでいる行に集中できなくて読みにくい人」もいます。それを誰でもが一樣に読書できるように文字の上に点字が施してあったり、拡大図書や優しい日本語の本を置くことなどしていくことが読書のバリアフリーです。図書館の中には本を拡大して読める器具があるところもあります。

その中で、読んでいる行に集中するのが難しい人の手助けになる「リーディングトラックー」(楽よみ！しおり)を佐賀県と民間業者が共同開発しました。読みたい行に添えて読みやすくするものです。誰でもが使えるそうですね。

辞書など箱に入っている本の返し方

使う前、どう入っていたかを確認しましょう。時々裏返して入っていたり、上下逆になったりしているときがありますよ。注意して下さい。



これもSDGs

『うおつか流 食べつくす！』

一生使える台所術
魚柄仁之助 著

食材をムダにしない。もじゃもじゃ頭のおじさん流の食材の使い切り方。



